

生産側系列の四半期別速報（生産 QNA）（参考系列）

2025 年 10－12 月期速報値ポイント

令和 8 年 4 月 17 日

内閣府経済社会総合研究所国民経済計算部

国民生産課 井村 健人<sup>1</sup>

[ 1 ] 推計結果の概要

2025 年 10－12 月期の生産側系列の四半期別速報（生産 QNA）について、経済活動別付加価値額の合計<sup>2</sup>（実質季節調整系列前期比）は、+0.4%となった。

[ 2 ] 経済活動別付加価値額の動向

経済活動別付加価値額（実質季節調整系列前期比）の動向をみると、第 1 次産業は-2.6%、第 2 次産業は+0.6%、第 3 次産業は+0.4%となった。また、付加価値額の合計（実質季節調整系列前期比）に対する寄与度を経済活動別にみると、「建設業」（寄与度+0.1%pt）や「金融・保険業」（寄与度+0.1%pt）、「専門・科学技術、業務支援サービス業」（寄与度+0.1%pt）等がプラス寄与となった。

経済活動別付加価値額の動向（実質季節調整系列）

（2020 暦年連鎖価格、単位、%、%pt）

		2025年10－12月期	
		前期比	寄与度
第1次産業（農林水産業）		-2.6	-0.0
第2次産業		0.6	0.2
	鉱業	-3.0	-0.0
	製造業	0.0	0.0
	建設業	2.8	0.1
第3次産業		0.4	0.3
	電気・ガス・水道・廃棄物処理業	-0.8	-0.0
	卸売・小売業	0.4	0.1
	運輸・郵便業	-0.6	-0.0
	宿泊・飲食サービス業	0.1	0.0
	情報通信業	-0.3	-0.0
	金融・保険業	2.7	0.1
	不動産業	0.4	0.0
	専門・科学技術、業務支援サービス業	0.5	0.1
	公務	-0.1	-0.0
	教育	-0.0	-0.0
	保健衛生・社会事業	0.7	0.0
	その他のサービス	0.0	0.0
合計		0.4	-

<sup>1</sup> 本レポートの内容や意見は執筆者個人のものであり、必ずしも内閣府の見解を示すものではない。

<sup>2</sup> 経済活動別の付加価値額を集計した「経済活動 計」に、「輸入品に課される税・関税」を加算し、「総資本形成に係る消費税」を控除した値。以下同じ。

## [コラム] 生産QNAの2025 暦年値について

今回の推計では、生産QNAにおける2025 暦年の四半期値が揃うため、2025 暦年値も推計される。2025 暦年の経済活動別付加価値額の合計（実質前年比）は、第3次産業の増加が寄与し+1.3%<sup>3</sup>となり、2年ぶりのプラス成長となった。

暦年値における経済活動別付加価値額（実質）の前年比及び合計に対する寄与度を経済活動別に計算したものが、以下の表である。

【第1次産業】「農業」を中心に前年比-9.1%となった。これは干ばつや猛暑をはじめとした異常気象による野菜などの不作の影響等によるとみられる。

【第2次産業】「建設業」を中心に前年比-0.7%となった。これは新設住宅着工戸数の減少の影響等によるとみられる。

【第3次産業】「専門・科学技術、業務支援サービス業」や「金融・保険業」を中心に前年比+2.1%となった。これは株価上昇などを背景とした市況活性化の影響等によるとみられる。

### 経済活動別付加価値額の動向(実質値)

(2020暦年連鎖価格, 単位, %, %pt)

	2025年	
	前年比	寄与度
第1次産業(農林水産業)	-9.1	-0.1
第2次産業	-0.7	-0.2
鉱業	-2.9	-0.0
製造業	-0.3	-0.1
建設業	-2.1	-0.1
第3次産業	2.1	1.5
電気・ガス・水道・廃棄物処理業	-1.8	-0.0
卸売・小売業	-1.9	-0.2
運輸・郵便業	4.6	0.2
宿泊・飲食サービス業	0.3	0.0
情報通信業	5.4	0.3
金融・保険業	10.0	0.4
不動産業	1.5	0.2
専門・科学技術、業務支援サービス業	5.5	0.5
公務	-0.1	-0.0
教育	0.1	0.0
保健衛生・社会事業	1.3	0.1
その他のサービス	0.2	0.0
合計	1.3	-

<sup>3</sup> 2025年10~12月期四半期別GDP速報（2次速報値）

(<https://www.esri.cao.go.jp/sna/menu.html>) の2025 暦年値は、実質前年比+1.2%となった。